

# 多賀工業会千葉県支部会報

茨城大学工学部 23号

平成12年4月からの行事一覧表

(茨城大学工学部同窓会)

報 告	会員たより	幹事長 税所 裕
総 会	平成12年6月11日(日)	副支部長 大和田 謙
幹事	小河 孝 小室秋生 高橋 清 小室哲夫	

俳句 第12号 前期	投句募集 5月25日 〆切 投句数 5句	兼 題 春風・潮干狩り 題 期 雑詠	幹事 塚越要夫 幹 小室哲夫
第2回吟行会	7月9日[日] 〆利用の日	簡単な俳句手帳を差し上げます	

冊 其	第9回 5月27日[土] 第10回 8月26日[土] 第11回 11月25日[土]	船橋中央 公民館 9 <sup>30</sup> より	幹事 高橋孝雄 幹 穂坂邦光
-----	---	-----------------------------------	-------------------

史跡・万歩会	講師 榎山邦良 幹 安本脩三 幹 高橋 清
第16回	5月21[日] JR武蔵野線三郷駅 10時 集合
行程 10Km	JR三郷駅-小林-茶臼跡-近藤勇陣屋跡-JR南流山駅
第17回	7月9日[日] 久留里城-大多喜城-笠森観音 〆利用
第18回	9月24日[日] 萩野田線 運河駅 10時 集合
行程 7Km	運河-山崎城跡-キコ-マヅ-清水公園-清水公園駅
第19回	11月26日[日] JR浜野駅 10時 集合
行程 7Km	小弓公方(龍生実藏)-大覚寺山古墳群-千葉寺-亥鼻城
第20回	2月の朝 古河公方館跡-将門旧跡-関宿城 第2回 〆利用

支部長杯 第1回争奪戦	日時 4月13日(木) 9:36分 スタート コース 千葉セントラルゴルフクラブ 費用 10,000円 (但し会員は昼食付き) 会費 1,000円 参加希望者は高萩まで電話で申し込んで下さい。
加藤 隆可	

## 平成12年度（第27回）多賀工業会千葉県支部総会は『木更津』で

副支部長大和田武義（32電気）

平成12年度・第27回総会を下記の要領で開催しますので会員の皆様、万障繰り合わせ、誘い合わせて是非参加して戴きますよう御案内致します。

- ① 日時 平成12年6月11日（日曜日） 14<sup>00</sup> - 17<sup>00</sup>
- ② 総会及び懇親会場 木更津ベイプラザホテル観月  
[木更津市新田2-2-1 ☎ 0438-22-4141]
- ③ 総会費 10,000円 [平成8年度以降の卒業者8,000円]
- ④ 行事予定 総会 14<sup>00</sup>-15<sup>00</sup> 議事審議 決済 等  
懇親会 15<sup>00</sup>-17<sup>00</sup> 記念撮影 同好会活動 ほか
- ⑤ 関連事項 議案 議案記載の会報23号を準備致します
- 交通手段 JR内房線木更津駅下車 木更津港に向かって徒歩約8分

会場 “かずさの迎賓館”と自慢するだけに庭園や環境が良く整備されている。

会場恒 名所・史跡 A 証誠寺〔鶴たぬき囃で銘〕 B 光明寺〔与三郎の墓〕

C 金鈴塚古墳（同左の保存館）上総博物館を含む太田山公園 D 富津岬公園

E 東京湾アクアラインと海ほたる F 鹿野山とマザー牧場 ほか。

（これらの散策に便利のように前泊・後泊の事前申し込みを受け付けます）

朝食付き1泊 4,800円（諸込み）です。

総会出欠や宿泊その他の『申し込み』は会報に同封の葉書に記入して5月13日までに必ず御返事下さい。近況報告は次号に『会員たより』に記載いたします

※ 第25回『松戸』第26回『千葉港』今回『木更津』に総会々場を設定したのは、房総の中央から房州の皆様の御参加を期待しているのです。

## 史跡・万歩〔第17回はバスを利用します〕

講師 榎山邦良 駒崎 塚越とし 関根 高橋孝雄 会費 神崎周治  
加藤 高萩隆可 越前 大和田藤 轉 安本脩三 小河 孝 高橋 清

『史跡・万歩会』の主催ですが『俳句会』も協賛し『支部の行事』としても応援致します。ですから、どの行事の際でも結構ですから会費を添え幹事に申し込んで下さい。最終申し込み日は支部総会日6月11日といたします。

日時	7月9日〔日〕	主な訪問地	久留里城—大多喜城—笠森観音
費用	会員及び会友〔知人・友人〕	3,200円	
	会員及び会友の家族	2,500円	
	学生及び学童	500円	

費用の内訳 バス代+高速道路代+有料駐車代+保険代+俳句手帳

備考 会員及び会友〔知人・友人〕35名から40名で予算を設定してありますので奮ってご参加下さい。バスは50人乗りです。

### 集合場所と時間と訪問地及び予定時間

- ① 西船橋フローラ前 9<sup>00</sup> 時
- ② 千葉NTT前 9<sup>40</sup> 時〔NTT前はJR千葉駅から歩き三越前〕  
松ヶ丘インターから木更津北インター（途中 市原サービスエリアで休憩）  
久留里城〔11<sup>10</sup>—12<sup>00</sup>〕—大多喜城〔12<sup>50</sup>—14<sup>00</sup>〕（昼食）  
笠森観音〔15<sup>00</sup>—15<sup>40</sup>〕—千葉NTT〔17<sup>00</sup>〕—西船橋〔17<sup>40</sup>〕

第2回バス利用は第20回 平成13年2月の日曜日を予定してます。

訪問地は、将門旧跡—古河公方館跡及び関宿城方面ですが詳細は24号で。

— 会員たより — 幹事長 税所 裕（28金属）

“通信”による会員の消息を御報告いたします。

- 目 教官 三好 洋子 入院しましたが、歩けるようになりました。  
昨年秋はグアム・この夏は飛鳥（郵船クルーズ）で日本  
を半周し、秋にはハワイに行く予定です。  
週3回プールに行って体力をつけています。  
近い内に会合にも出席出来るかと思います。
- 19機械 山田 泰雄 生涯大学大学院も間もなく終了。ゴルフもスコアに関係  
なく1ランドまわれば満足です。
- 20機械 小山 英一 なかなか行事に参加できませんが、皆様によろしく。
- 20機械 齋藤 勝夫 このところ家族の病気で出席できず恐縮です。  
〔自治による功績で昨年叙勲されました。 編集部〕
- 22機械 高山 和夫 11月8日農林省で、秋の叙勲により勲四等旭日小綬章を  
戴き皇居で陛下の拝謁の機会に恵まれました。
- 22機械 山本 芳正 高齢になる将来に備え、ワンフロア、バリアフリーの  
マンションに住居を構えることといたしました。  
転居先 〒276-0046 八千代市大和田新田67-1  
M&A 肝臓院 604号 電話・Fax 047-458-1536
- 22金属 明石 和夫 小・中・高・大学のどの同窓会にもなるべく出席して  
おります。
- 24原動 鶴沼 幸市 現在サンデー毎日・ぼけ防止を兼ねて囲碁を楽しんで  
おります。
- 24船用 草刈 董 当地の若潮マラソン・20回連続出場を目指しており  
ます。

- 25精密 高松 恒夫 目下リハビリ中です。皆様によろしくお伝え下さい。
- 25電気 森 勇一 夏頃から体調を崩しており失礼いたします。  
皆様によろしくお伝え下さい。
- 31機械 平戸 三郎 一病息災。陶芸に没頭しております。
- 34電気 高橋 孝雄 社会・福祉・教育などいくつかのボランティア・仕事・  
趣味で後半の人生を楽しんでいます。多賀工業会でも多  
くの方々との出会いを経験させて戴きました。色々な行  
事を通じて更に交流の輪が広がればと期待してます。
- 35機械 原田 武保 会報2部送付いただいております。1部で結構です。  
(事務局の弁)平成10年4月住居表示変更の御連絡を戴きましたのに、今回は  
新・旧夫々の表示で1部ずつ発送してしまいました。汗顔の至りであります。
- 35金属 高橋 清 『万歩・ゴルフ』で大変お世話になっております。  
足腰を鍛えて頑張りたいとおもいます。
- 37金属 桑原 曠 4月末で日本ファインズ(株)を定年退職・9月にミサ-60(株)  
に入社、千葉県下水道公社江戸川処理場内のクボタ環境  
サービス(株)に派遣されています。
- 38機械 高見 忠彦 妻が病気になる看病のため出席できません。  
かなり長期間となる見込です。
- 38電気 橋 弘 入会しましたので宜しく願い申し上げます。  
ゴルフの支部会を楽しみにしております。
- 46電気 兼巻 良勝 囲碁会の皆様にお世話になっております。
- 63建設 丸山 尚正 住所変更 〒261-0011 千葉県葛飾区5-16-2-803
- H5建設 山本 敏弘 会報22号をみてこの通信欄の使い方をしました。

**総会資料** 平成11年度〔平成11年3月1日-平成12年2月29日〕事業報告

第25回総会 平成11年6月19日（土） 千葉港 フローラ

新年会 平成12年1月9日（日） 幕張 サンガーデンホテル

幹事会 3月14日・5月9日・7月11日・9月12日・11月14日・1月9日

本部・他支部との交流

本部総会 平成11年5月22日-23日 行楽/瀬戸 柳田総会 平成11年10月16日

会報 第20号 4月 発送 第21号 9月 発送

事業報告 ①俳句 ②囲碁 ③史跡万歩 ④ゴルフ〔行事計画も含め報告〕

1号議案 平成11年度決算・会計監査報告 承認の件

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	432,431		総会費	330,931	
本部助成金	150,000	瀬田補助・支部費助	支払費	19,052	
総会費	300,000	10,000×30名	通信連絡費	150,731	
年会費	474,000	2,000×237名	会議費	22,800	
雑収入	40,000	雑費収入金	会報制作費	168,107	会報 21号 22号
	10,000	佐原中島町議会 寄附	事業費	107,779	
	709	種子	事務・雑費	29,138	
			繰越金	578,602	
計	1,407,140		計	1,407,140	

繰越金内訳 郵便貯金 562,987円 現金 15,615円

平成12年3月12日 監査の結果誤りないと認めます。

監事 森 勇一 御 監事 長谷川宏佑 御

2号議案 平成12年度〔平成12年3月1日-平成13年2月28日〕事業計画 承認の件

- I 第26回総会 ① 平成12年6月11日(日曜日) ② 新年会〔時未定〕
- II 定例幹事会 奇数月第2日曜日 午後1時より 市川市中央公民館
- III 本部・他支部交流
- IV 支部会報 平成12年4月 第23号 平成12年10月 第24号発行・予定
- V 事業 ① 俳句  
② 囲碁  
③ 史跡・万歩会  
④ ゴルフ

3号議案 平成12年度〔平成12年3月1日-平成13年2月28日〕予算案 承認の件

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度 繰越金	578,602		総会費	350,000	
本拠助成金	150,000	通信補助・支那奨助	交送費	60,000	
総会費	350,000	10,000×35名	通信連絡費	220,000	会報発送費 他
幹事会費	500,000	2,000×250名	会議費	30,000	
雑収入	40,000	種子 其の他	会報制作費	220,000	会報 23号 24号
			事業費	120,000	
			事務・雑費	40,000	
			繰越金	578,602	
計	1,618,602		計	1,618,602	

#### 4号議案 幹事改選の件

- ① 現執行部は一身上の都合で退任する幹事の補任を行い全員留任続投する。
- ② 一身上の都合で退任される幹事（敬称省略）  
退任される幹事 山本芳正 高松恒夫 森 勇一（健康上の理由）  
富田宣吉（仕事多忙のため）
- ③ 新任される幹事 小河 孝 小室秋生 高橋 清 室哲哲夫
- ④ 選任される幹事の担当部署 小河 孝（総務） 小室秋生（総務・会計）  
高橋 清（総務・万歩・ゴルフ） 室哲哲夫（総務・俳句会）
- ⑤ 各事業の担当責任者は夫々の事業の会長と名称を変更します。  
囲碁会は副会長制とし副会長に穂坂邦光が担当します。
- ⑥ 幹事及び担当任務は、P 1 6に一覧にしてあります。

#### 5号議案 其他

##### 訃報

41 金属 山口 紀繁（山口トモ子様より）

平成11年5月28日 国立ガンセンター東病院で永眠致しました。  
生前の御厚情を心から感謝申し上げます。

会員一同心から御冥福をお祈り申し上げます



俳句サークル

平成十一年後期

俳句成績発表

選者 塚越としを

特選

懸崖菊日の階層を蜂のぼる

昭和二十五年 精密 高松 恒夫

選者評 見事な懸崖の菊が日に映えて飾ってある。その一つづつの花を下から

蜂が登ってゆく。日の階層という語が、情景をよく表している。

佳作

コビー紙を描え手を切る冬早

昭和二十四年 船用 草刈 董

選者評 昨年の暮れから雨が降らず空気がビリビリ乾燥している。この句は

その自然と人間の関わり合いを具象的に表現した。

佳作

思い切り捨てるもの捨て十二月

昭和二十四年 船用 草刈 董

佳作

天高しグッバイボーイの声が飛ぶ

昭和三十二年 電気 小室 秋生

佳作

色シンホニーカナタの秋の天に燃え

昭和三十六年 金属 小室 哲夫

佳作

クレーンで吊り上ぐ注連や新勝寺

昭和十六年 機械 長尾かづし

佳作

目の手術すませてよりの菊眩し

昭和二十四年 機械 三幣 正人

佳作

北窓を塞ぐ音して旅の宿

昭和三十四年 金属 穂坂 邦光

佳作

子を語る夫婦の夜長ありにけり

昭和三十七年 化学 富田 宣吉

佳作

金賞の一輪差しの菊に佇つ

昭和三十九年 精密 高柳 勝男

選者総評

今回は発見した素材を俳句に纏めようとされる努力がよく伝わってきた。一歩でも

二歩でも前に進むためには兎に角俳句を作ってみること。作ったものをどんどん見て貰う。一人だけでは俳句は上達しない。結社の遠いとかに関係なく熱心な先生にサポートして貰うこと。

# どんど

塚越としを 平成十二年一月

どんど火の千切れ千切れて龍と化す  
青竹をどんどと叩く火の祭り

大達磨まづ火の付きしどんどかな  
どんど火や四角四面の消防士

左義長や心頭滅却大達磨

左義長や餅焼く子らの頬の照り

小正月水子地藏もはしやぎけり

小正月大注連縄を担ぎ出す

仏眼の一望千里大枯野

補陀落の光りが育て冬木の芽

(どんど)は小正月の火祭り行事で、正月の飾りなどを持寄って  
焚き、餅を焼いて食べ健康と幸福を祈る。左義長ともいう。

## 平成十二年度 前期 俳句コンクール 募集要綱

- 兼題 春風 潮干狩り 蟻 勘能 雑詠も可
- 〆切日 5月25日
- 投句数 五句以内
- 投句資格 会員及び会友 その家族
- 投句先 〒274-0822 船橋市飯山満町2-437-21 塚越としを宛  
TEL・FAX 047-466-2396 Eメール tukakosi @ msd.biglove.ne.jp
- 住所 氏名 電話番号のほか卒業年度および学部を添えて下さい。
- 成績発表及び表彰 第27回総会で行います。

追記 日常の添削指導を行っています。往復葉書でお送り下さい。 また、塚越としを『未知の会』俳句ルームは会場の都合で中止しました。

## 第Ⅰ回 吟行会報告

塚越 としを

二月十九日10時に京成電車の谷津駅に集合した。葉書による突然の呼び掛けだったが5名参加した。巨人軍発祥の地・谷津バラ園を經由して『谷津干潟』に向かった。少し肌寒かったが陽も出てきて歩いてうちに暖くなった。干潟はちょうど潮が引いて浅瀬が顔を出していた。ユリカモメ・チドリ・ハマシギにまじって鴨の群れが多く見られた。鴨の種類は見分けがむずかしい。マガモ・オナガカモ・ヒドリガモ・ハシビロガモ等どれがどれやらという感じである。

『自然観察センター』に入って設置してある望遠鏡を覗いたり図鑑をめくったり、学習ビデオを見たりして、俳句をつくり、クリーンな時間をおもいきり楽しんだ。

センターの中は大勢の人が大きな望遠鏡をデンと据えて、なにやらお目当ての鳥を追いかけている。聞くと“ヤマシギ”という珍しい鳥だそうだ。

見せて貰って、こちらも感動している。名古屋から来て、いまから臨海の方に行くと話していたそうだ。

淡水地にはバン（鵜）・アオサギも来ている。カワウはあちこちにいる。食事ははさんで2時半から作品のご披露ということとなった。非常に楽しかった。かつ、有意義な1日であった。

第1回 吟行時の互選による入選句

淡水にヤマシギ一羽風光る	長尾かつし
日に照りて藍ふたいろの春の潮	同 右
吟行に生きる楽しさ春の風	同 右
シギ・チドリ好みはカニと優雅なり	同 右
潮満ちて干潟のひかり戻りけり	小室 哲夫
ハマシギの愛しき足や谷津干潟	同 右
冬鳥の去ぬ日近しとウオッチャーマン	同 右
鶯鶯の彩鮮やかに水温む	三幣 正人
渡り鳥おっかけ今年の冬を越す	同 右
餌やるな鳥獣保護区春北風	同 右
薄日さす静かな波紋小鴨行く	檜山 邦良
干潟来て往時を偲ぶ潮干狩り	穂坂 邦光
潮干狩り今はザウスの雄姿見ゆ	同 右
春の潮寄せて干潟のふくらみぬ	塚越としを
ハマシギのちよちよとちよと干潟ゆく	同 右
ユリカモメの飛翔を躲す鴨の群	同 右
枯葦の向き同じなり鶴現るる	同 右

『吟行』で同じ“景観”を観る。それでも人それぞれに違った“素材”に視点を合わせる。それを『五・七・五』の極めて短い十七文字で表現するのだが、技術上の優劣もあって、同じものは全くない。

異なった“ものの見方”は人様々の“ものの考え方”の結露だからだ。

『披露』すると、お互いの人生そのものが見えるから面白いし“ほのぼの”とした心の温くもりをかんずる。

それにしても今回の吟行では塚越さんの手際よい運営・核心をついた『句評』に改めて敬服した。一同感謝！

‘無恥厚顔の会員より’

## 編 集 後 記

“俳句・ゴルフ・囲碁・史跡万歩”の行事をたちあげて3年経った。各担当責任者の並々ならぬ努力と会員の賛同を得て着々と同好者を増やしている。

囲碁は埼玉支部に出掛けていったり千葉支部に来てもらったり合同で2回程実施、着々と“同窓の輪”を広げている。

ゴルフは支部会員同士の春・秋のコンペのほか、年1回の支部対抗試合に参加“懇親の輪”を深めている。

史跡万歩は家族を同伴したり佐原中高同窓生も参加したりして時には30名を超える程の盛会になり“和やかな輪”で結ばれるようになってきた。

“エッウソー！ こんな近所にこんな由緒ある史跡や遺構がアツタングッ”  
復元された『上総国分尼寺』（聖武天皇の天平年間に設立）の“朱色と緑色”に彩られた“真っ白”な壁は極めて印象的だ。その回廊を踏みしめて歩くと、何故か“日本の歴史”をもっともっと知りたくなるから妙なものだ。

また、C<sup>14</sup>（炭素14）の年代測定で5000年前という縄文中期の遺跡に露出した色々の“貝殻”を手に取り触れてみると、何故か“時の流れ”をもっと知りたくなる衝動に駆られる。

一度に数か所を見て回ろうということでバスを利用してみることにした。始めてだが沢山の会員が参加出来る無理のない工夫をした。そして、若し評判が良く本会計に負担が掛からないなら年2回程度のバス旅行を視野に入れている。  
“俳句”は『投句』だけでなく『吟行』も加えた。

貧しくても、健康で楽しく活々と生きていく会員の生活に役立てたい

発行日平成12年3月30日（文責 三幣正人）

## 多賀工業会千葉県支部

## 平成11年度会費納入者氏名

## 卒業年度・科名

旧 教員	三好洋子	昭20専金	嶋田 清	昭23専金	篠崎光夫	昭26専金	岡安孝捷
昭16専機	前田晴明	昭20専原	齊藤勝夫	昭23専金	田中正章	昭26専精	熊谷達夫
昭16専機	長尾和愛	昭20専原	谷 勝雄	昭23専金	矢口三郎	昭26専精	長谷川宏佑
昭16専原	田中原雄	昭20専通	白鳥忠雄	昭23専原	関根 要	昭26専船	川上 明
昭16専精	原田正夫	昭20専電	隈本孝之	昭23専原	平島 勇	昭28学機	小白井和典
昭16専電	古田 俊	昭22教電	佐藤 豊	昭23専通	岩下 晃	昭28学機	関田達雄
昭16専電	渡辺頼治	昭22教電	島山 昭	昭23専通	鈴木利久	昭28学機	吉田哲夫
昭17専金	地曳一夫	昭22専機	関 誠治	昭23専通	岡村哲夫	昭28学金	石島 勺
昭17専金	塚原 重	昭22専機	高山和夫	昭23専通	平塚新兵衛	昭28学金	税所 裕
昭17専金	林 詮	昭22専機	山本芳正	昭24専機	榊原信行	昭28学原	池沢豊治
昭17専金	横山良平	昭22専金	明石和夫	昭24専機	三幣正人	昭28学原	橋本武夫
昭17専原	寺山 巖	昭22専金	川又慶三	昭24専原	鶴沼幸市	昭29学機	大津正夫
昭17専精	市東志郎	昭22専原	福地敏郎	昭24専通	塚田正雄	昭29学原	北村 健
昭18専機	船後勇一	昭22専通	田口哲也	昭24専通	河合徳昌	昭29学電	大津勝男
昭18専金	石井弥二郎	昭22専電	安達恵三郎	昭24専通	河野吉次	昭30学機	戸田濱幸
昭18専金	星野正良	昭22専電	井川滋郎	昭24専電	佐藤 達	昭30学機	中板昭男
昭18専精	大内 弘	昭22専電	中村善一郎	昭24専船	草刈 薫	昭30学機	中野雅正
昭18専精	加藤清明	昭23教機	海野政之助	昭25専機	宮島正弘	昭30学機	横山邦良
昭19専機	小林秀夫	昭23教機	松平静和	昭25専原	小河 孝	昭30学機	目黒 久
昭19専機	山田泰雄	昭23教電	荘司 修	昭25専原	平栗泰次郎	昭30学電	木戸田松吉
昭19専機	佐々木勇	昭23専機	大川栄一	昭25専精	稲葉信彦	昭30学電	綿引敏雅
昭19専金	大山 巖	昭23専機	大久保勝躬	昭25専精	小笠原忠夫	昭31学機	平戸三郎
昭19専原	杉原達男	昭23専機	川田浩宗	昭25専精	高松恒夫	昭31学機	新田利夫
昭19専原	萩谷 進	昭23専機	塩沢 寛	昭25専通	栗山郁雄	昭31学電	中川 洋
昭19専精	鈴木幸男	昭23専機	清宮文雄	昭25専通	野田茂信	昭31学電	松本一夫
昭19専精	柴 敏夫	昭23専機	高島謙一	昭25専電	小林喬夫	昭32学金	穂坂邦光
昭20専機	小山英一	昭23専機	保立辰巳	昭25専電	塚越要夫	昭32学原	段家文彦
昭20専機	鈴木友生	昭23専機	尾張文之助	昭25専電	森 勇一	昭32学原	松山重孝
昭20専機	中村四郎	昭23専金	川上昭二	昭25専電	山田秀男	昭32学電	大和田武義
昭20専機	宮川澄男	昭23専金	一木 忠	昭25専船	上田史郎	昭32学電	小室秋生

30

昭32学電	永山 哲	昭37学会	桑原 晴	昭43学電	橋本弘道	昭56学電	中村祥孝
昭32学電	田中敏庵夫	昭37学電	遠藤芳勝	昭44学精	日置和夫	昭57学情	岡田庸子
昭33学機	照沼義光	昭37学電	佐藤栄一	昭44学電	香取元文	昭58学機	深井千秋
昭33学機	藤岡英智郎	昭37学電	古橋弘治	昭44学電	梅田毅明	昭62学機	秋葉健司
昭33学金	薄井徳彦	昭38学機	加瀬勝弘	昭44学電	三友明夫	昭63学建	丸山尚正
昭33学原	星野恒雄	昭38学機	高見忠彦	昭45学金	中台重樹	昭63学子	望月輝久
昭33学電	柏 正浩	昭38学精	岸根寿明	昭46学化	深山泰一	昭63学子	都築宏昌
昭33短機	高橋清忠	昭38学精	市村敬司	昭46学化	松本 茂	平元学機	徳永敬一
昭33短機	安本脩三	昭38学電	橘 弘	昭46学化	沼倉研史	平元学建	秋葉泰男
昭34学機	酒井森彦	昭38学電	高枝隆司	昭46学機	笹倉隆親	平元学精	宇佐見直之
昭34学原	芝山佑芳	昭38学電	綿引貞男	昭46学子	浅野哲夫	平2学子	石井伸直
昭34学電	須田昭男	昭39学化	市瀬忠彦	昭46学電	兼巻良勝	平2学電	押田正樹
昭34学電	高橋孝雄	昭39学精	近藤職史	昭47学電	金坂 潤	平2短化	高橋栄次
昭34学電	仁平康雄	昭39学精	高柳勝男	昭48学金	西川洋治	平4学精	荒城典雄
昭35学機	原田武保	昭39学電	高嶋芳紘	昭49学子	長森 茂	平4学精	坪井信行
昭35学機	土屋孝右	昭39学電	山本一夫	昭50学子	高久 隆	平4短機	藤浪智雄
昭35学金	高橋 清	昭40学金	望月晴雄	昭50学子	平山良彦	平5学金	谷 如月
昭35学金	舟橋 叔	昭40学精	川野辺建	昭50学子	荒井克幸	平5学建	山本敏弘
昭35学金	渡部林二	昭40学精	斉藤洋知	昭51学機	戸村 寿	平6学機	小山真二郎
昭35学金	岡村光眞	昭41学化	柴 勇	昭51学金	佐藤 誠	平7シA	羽鳥弘和
昭36学化	木村久美	昭41学化	黒川道生	昭52学機	岩瀬幸男	平8シB	大内弘和
昭36学機	井上 哲	昭41学化	渡辺 稔	昭52学金	田中 隆	平8学子	福島正人
昭36学金	小室哲夫	昭41学化	渡部昭夫	昭53学機	曾根 勉	平8学精	浅井寛裕
昭36学金	関谷 廣	昭41学金	嶋田善秀	昭53学精	八木純明	平9シA	岩瀬俊幸
昭36学電	久野 清	昭41学金	山口紀繁	昭53学電	弓削直樹	平9学機	延廣堅太郎
昭36学電	高橋保雄	昭41学電	木村 保	昭54学化	柴森克之	平10シE	森 輝夫
昭36短機	栗田 俊	昭42学機	増産世喜男	昭54学精	坂田昭夫	平10学A	市川 学
昭37学化	富田宣吉	昭42学電	服部研治	昭55学機	岡安英一	平10学電	井澤 剛
昭37学機	川島浩輝	昭42学電	浜野紘一	昭56学機	長嶋 豊	平10物研	成島和男
昭37学機	坂本 勝	昭43学精	麻屋博充	昭56学情	平野茂木	以上	239名

このページには「支部役員・役割・連絡一覧表」が掲載されていましたが、個人情報保護のため archive からは削除しました。

元の記事を確認したい方は [shibukanji@mbn.nifty.com](mailto:shibukanji@mbn.nifty.com) へ連絡してください。